

趣味を楽しみ、元気はつらつ

## シルバー趣味の教室作品展・芸能大会

3月16日・17日、田川青少年文化ホールでシルバー趣味の教室作品展と芸能大会が開催され、延べ202人の受講生が学習の成果を作品展示と舞台発表で披露しました。

シルバー趣味の教室は、高齢者の生きがいづくりとして、趣味を生かした技能を楽しみながら習得し、積極的な社会参加を目指すために行われています。今回は、1年間の学習の総まとめとして、書道や俳句、陶芸などの作品が展示され、舞台では、踊りや民謡、英会話などの発表が行われました。

詩吟教室の発表に参加した中尾智子さん(南大通り)は「みんな頑張って、精いっぱい声を出しました。普段の練習の成果が発揮できてよかったです」と充実した表情で話しました。



▲おそろいの衣装で自慢ののどを披露する民謡教室受講者

思い出を胸に新しいスタートを

## 福岡県立大学で卒業式

3月19日、福岡県立大学第18回卒業式・大学院第15回修了式が福岡県立大学講堂で行われ、人間社会学部生164人、看護学部生82人、大学院生18人の計264人が思い出の詰まった学び舎を巣立ちました。

式では、柴田洋三郎学長が「社会に出てからは、県立大学で学び、身に付けた能力や知識を生かして、しなやかな使命感を持って精進に努めてください」と祝辞を述べました。その後、大学院看護学研究科看護学専攻の児玉裕美さんが「今後は自己研鑽に励みながら、時代に求められる看護専門職としての実践、教育場面では将来性のある人材育成に全力で取り組んでいきたい」と決意を新たにしました。



▲卒業生の新生活での活躍が期待されます

## シリーズ 田川市立病院だより



泌尿器科部長  
石田

浩三

### 診療科の紹介—泌尿器科

田川市立病院泌尿器科のスタッフは、わたしと中山一郎医長の2人です。主に尿路系疾患(腎臓、尿管、膀胱、尿道など)と男性生殖器官疾患(前立腺、精巣など)の診断、治療を行っています。

悪性腫瘍では、膀胱癌の頻度が最も高く、早期癌であれば内視鏡的切除が可能です。腎癌や腎盂尿管癌に対する治療は、可能な限り低侵襲である腹腔鏡下手術を行うようにしています。

前立腺癌は、我が国の男性の中で最も増加している悪性腫瘍で、腫瘍マーカーであるPSA(前立腺特異抗原)が早期

発見に有用です。癌の進行度や年齢などを考慮し、手術(開放手術、腹腔鏡下手術)、放射線療法、ホルモン療法などの治療法を選択します。当院では、腹腔鏡下前立腺全摘除術と放射線療法を行うことができませんが、希望者には連携施設を紹介しています。

腎尿管結石で自然排石が期待できない症例には、体外衝撃波結石破碎術や経尿道的手術を中心に治療を行っています。その他多種多様な疾患がありますが、気軽に相談してください。

●かわいい情報はHPで検索

田川市立病院

検索

クリック